

沖縄県高等学校等奨学のための給付金(家計急変)

意志ある生徒が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育費負担を軽減するため、低所得世帯を対象に、平成 26 年度から「沖縄県高等学校等奨学のための給付金制度」が始まっています。

令和2年7月1日において、次の要件を、すべて満たしている方が支給対象となります。

(7月以降の家計急変は申請の翌月(申請が月初めの場合申請の月)の1日)

- (1) 保護者等(親権者)の道府県民税及び市町村民税所得額が非課税相当世帯
- (2) 保護者等(親権者)が、沖縄県内に在住している
- (3) 生徒が、高等学校等就学支援金の支給対象校に在学している
- (4) 生徒が、平成 26 年 4 月 1 日以降に、高等学校等に入学している

○支給額(返還の必要はありません) ※国公立高校の場合

世帯状況		給付額(年額)
非課税世帯	通信制課程以外の課程に在籍する第1子	84,000円
	通信制課程以外の課程に在籍する第2子以降 ※15歳以上23歳未満の兄弟姉妹がいる場合	129,700円
	通信制・専攻科課程に在籍	36,500円

○提出書類

- ①高校生等奨学給付金受給申請書(様式1)
- ②生活保護受給証明書(生活保護を受給している場合)(様式2)
- ③健康保険証の写し(15歳以上23歳未満(中学生を除く)の扶養されている兄弟姉妹がいる場合)
- ④債権者登録申請書(別添様式)
- ⑤振込口座の通帳の写し
- ⑥委任状(給付金の代理受領等を委任する場合のみ)(様式7)
- ⑦同意書(就学支援金制度の関係書類を利用することについて同意した場合)
- ⑧保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類
離職票、雇用保険受給資格者証等 破産宣告通知書・廃業等届出書のいずれか
- ⑨家計急変前・家計急変後の収入を証明する書類
課税証明書の写し(家計急変前)
会社作成の給与明細、直近の給付明細書(家計急変後)
税理士又は公認会計士の作成した証明書類(家計急変後)
- ⑩保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認する書類
扶養親族分の健康保険証の写し、扶養親族分の健康保険証の写し扶養親族の記載が省略されていない課税証明書
※災害などに起因しない離職(定年退職など)は、家計急変の対象となりません。
※生活保護の生業扶助の受給者は給付金の支給対象にはなりません。
※状況に応じて追加書類の提出をお願いすることがあります。

○問い合わせ先

コザ高校事務室 担当者 仲尾、天願 TEL:937-3563

認定番号※	
学校担当者記入	
就学支援金・学び直し支援金・専攻科支援金	

※本庁記入欄
<input type="checkbox"/> 生活保護
<input type="checkbox"/> 第1子
<input type="checkbox"/> 第2子以降

様式1-4 (記入例)

年 月 日

沖縄県知事 殿

申請日を記入ください。

高校生等奨学給付金（家計急変）受給申請書

※必須項目

下記の4点を確認の上、左の□にレ点を付けてください。

- この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
- この申請書に虚偽の記載があった場合は、沖縄県の求めに従いその全額を即時返還します。
- 私は沖縄県以外の都道府県に高校生等奨学のための給付金の申請は行っておりません。
- この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。

※下記に家計急変による申請理由を記載ください。

申請理由を記載ください。

家計急変の理由【

】

※該当する□にレ点をつけてください。

<input type="checkbox"/> ①	<input type="checkbox"/> 課税証明書・生活保護法の規定による生活保護受給証明書を提出します。
----------------------------	--

高校生等奨学給付金の受給を申請します。

ふりがな	りゅうきゅう まつ	押印が不鮮明な場合は、余白欄に再度捺印して下さい	
申請者氏名	琉球 マツ	住所	琉球県那覇市朝中泉崎1-2-2
高校生等との関係 ※該当する□にレを記入	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者	<input type="checkbox"/> 未成年後見人	<input type="checkbox"/> 未成年後見人である里親
	<input type="checkbox"/> 主たる生計維持者	<input type="checkbox"/> 生徒本人	<input type="checkbox"/> その他 ()
電話番号	098 - 866 - 2711		

【対象となる高校生等について】

ふりがな	おきなわ でいご	生年月日	昭和 平成 13 年 4 月 20 日
生徒氏名	沖縄 梯梧		
在学する学校	名称	沖縄県立教育支援高等学校 全日制 課程 学科	
	所在地	沖縄県那覇市寄宮1-2-16	
	在学期間	平成 31 年 4 月 1 日 ~ 在学中	学年 1 年 在学中に給付金を受給した回数 0 回

(過去の高等学校等における在学期間)

学校名	沖縄県立財務高等学校 全日制課程	在学中に給付金を受給した回数
在学期間	平成 29 年 4 月 1 日 ~ 平成 29 年 9 月 30 日	1 回
学校名	立 高等学校 制課程	在学中に給付金を受給した回数
在学期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日	回

(1)【保護者等の収入の状況について】(該当する□にレ点を付けてください。)
生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助(高等学校等就学費)について

①	<input type="checkbox"/> 生活保護を受給しています。 <input type="checkbox"/> 生業扶助を受給していません。 ※生業扶助を受給している場合は、家計急変による給付金は受給できません。 ※生活保護証明書(様式2)証明書を添付ください。
②	<input checked="" type="checkbox"/> 生活保護を受給していません。

(2)【扶養親族の状況について】(非課税世帯のみ記入してください。)
※当該世帯に生徒本人以外で扶養されている兄弟姉妹がいる場合で15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の方は、記入してください。

扶養親族の状況	高校生等との関係	氏名	生年月日	高校に在学中の場合は高校名を、 それ以外の場合は職業を記載して下さい	レ点を記入
	兄	沖縄 アダン	H11.1.1	大学生	<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外 <input type="checkbox"/> 休学中
妹	沖縄 月桃	H16.5.8	教育支援高校	<input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 通信制以外 <input type="checkbox"/> 休学中	

平成9年7月3日～平成17年7月2日生まれの方が対象です

高校の通信制課程の在籍している場合は「通信制」にチェック

(3)【保護者等の収入の状況について】次の者の課税証明書等を提出します。
(該当する□にレ点を付けてください。)

①	<input type="checkbox"/> 親権者(両親)2名分
②	<input checked="" type="checkbox"/> 親権者1名分 ※親権者が課税期日に日本国内に住所を有していない場合は支給対象ではありません。 ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等
③	<input type="checkbox"/> 未成年後見人()名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分) ※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。
④	<input type="checkbox"/> 生徒の生計をその収入により維持している者(主たる生計維持者)1名分 ※生徒の保険証の写しを添付して下さい。 ・親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等
⑤	<input type="checkbox"/> 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合 等
⑥	<input type="checkbox"/> 所得確認の対象が生徒本人(親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合)であるが未成年で住民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

(4)【保護者等について】
課税証明書等を提出する保護者等の氏名及び対象生徒との続柄を記入してください。

ふりがな	りゅうきゅう まつ	高校生等との続柄	ふりがな		高校生等との続柄
氏名	琉球 マツ	母	氏名		

記入上の注意

【対象となる高校生等について】の欄は次によって記入してください。

イ 現在通っている学校の在学期間について、記入してください。また、過去に高等学校等
ロ 「高等学校等」とは、国公立の高等学校（専攻科を含む）、中等教育学校の後期課程（専攻科を含む）、高等専門学校（第1学年から第3学年まで）、専修学校及び各種学校のうち高等学校の課程に類する課程を置くものとして文部科学省令で定めるものをいいます。

ハ 「学校の種類・課程・学科」の欄には、「①高等学校（全日制）」、「②高等学校（定時制）」、「③高等学校（通信制）」、「④高等学校（専攻科）」、「⑤中等教育学校（後期課程）」、「⑥中等教育学校（専攻科）」、「⑦高等専門学校（1～3学年）」、「⑧専修学校（高等課程）昼間学科」、「⑨専修学校（一般課程）昼間学科」、「⑩専修学校（高等課程）夜間等学科」、「⑪専修学校（一般課程）夜間等学科」、「⑫専修学校（高等課程）通信制学科」、「⑬専修学校（一般課程）通信制学科」、「⑭各種学校（外国人学校）」、「⑮各種学校（その他）」の別を記入してください。

【保護者等の家計急変の状況について】の欄は、次によって記入してください。

イ 保護者とは、親権を行う者（親権を行う者のないときは、未成年後見人）をいい、次の1～5は除きます。

1 児童福祉法第33条の2第1項、第33条の8第2項又は第47条第2項の規定により親権を行う児童相談所長

2 児童福祉法第47条第1項の規定により親権を行う児童福祉施設の長

3 法人である未成年後見人

4 民法第857条の2第2項に規定する財産に関する権限のみを行使すべきこととされた未成年後見人

5 その他生徒の就学に要する経費の負担を求めることが困難と認められる保護者

ロ 家計急変に該当する場合は、保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類、家計急変前及び家計急変後の収入を証明する書類等（確認書類）を提出してください。

ハ ②に該当するときは、必ず「親権者」全員の状況を確認の上、記入してください。

②の「家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の確認書類を提出できない場合」とは、例えば、ドメスティックバイオレンス、養育放棄等の事情が存在する場合は該当します。この「家庭の事情によりやむを得ず、親権者の確認書類を提出できない場合」は、④～⑥の「親権者が存在しない場合」に含まれます。

ニ ①又は③に該当するときは、保護者等全員の確認書類を添付してください。

ホ ④又は⑤に該当するときは、生徒本人又は主として生徒の生計をその収入により維持している者（医療保険各法（注）における扶養者等）の確認書類を添付してください。また、主として生徒の生計をその収入により維持する者がいるかどうかについて確認できる書類（生徒の健康保険証等の写し等）を添付してください。

（注）医療保険各法とは、健康保険法、船員保険法、国民健康保険法、国家公務員共済組合法、地方公務員等共済組合法又は私立学校教職員共済法をいう。

【扶養親族の状況について】の欄は、次によって記入してください。

15歳（中学生は除く。）以上23歳未満の被扶養者については、扶養を確認できる書類（健康保険証等の写し等）を添付してください。

留意事項

イ 過去に国公立を問わず高等学校等（修業年限が3年未満のものを除く。）又は高等学校等専攻科を卒業し又は修了したことがある場合には、奨学給付金の受給資格はありません。（専攻科に在学している者を除く。）

ロ 2つ以上の課程に在学している場合は、いずれか1つの課程を選んで申請をしてください。

ハ 児童福祉法による児童入所施設措置費等国庫負担金について（平成11年4月30日厚生省発児第86号）による措置費等の支弁対象となる高校生等であって、見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高中生等を除く）が措置されている場合には、原則として補助対象外となります。

債権者登録申請書記入要領 (奨学のための給付金を振り込むための口座登録に必要となります)

奨学のための給付金受給歴のある方で、振込口座に変更のない方は提出不要です。

債権者登録(新規・変更)申請書

□一般 □公共団体 □特定債権者 □非常勤等 □一時債権者 □職指定の資金前渡員

郵便番号	000-0000	電話番号	000-000-0000
(フリガナ)	00ジ00チヨウメ00バンチ00ウ		
住所	00市00丁目00番地0号		
(フリガナ)	オキナワ イチロウ		
氏名又は法人名	沖縄 一郎		
業種	入札参加資格	1:有	2:無
支払方法	1:支払証	2:口座振替	
預金種目	7:隔地払(郵便電信)	8:納付書による支払	
(フリガナ)	00ギンゴウ	2:当座預金	3:定期預金
金融機関名	00	銀行	00支店
店番	000	口座番号	00000000
(フリガナ)	オキナワ イチロウ		
口座名義人	沖縄 一郎		
金融機関名	銀行		
店番	口座番号		
口座名義人	口座名義人		

上記のとおり申請します。
 平成 〇年 〇月 〇日
 申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇丁目〇〇番地〇号
 沖縄県知事 殿 氏名 沖縄 一郎

押印必須
 年組番 〇年 〇組 〇番
 生徒氏名 沖縄 太郎

生徒の年組番、氏名を記入して下さい。

給付金を振り込む口座は、原則として「高校生等奨学給付金受給申請書」の申請者として記入した親権者のものになります。

他の親権者や生徒の名義の口座に振り込む場合は、別途「依頼書」の提出が必要です。依頼書が必要な方は事務室までお声かけください。

この申請書に記入する住所、氏名は口座名義人の方のものとなります

- ・記入不要
- ・該当する番号を○で囲んで下さい。
- 金融機関が農協、信金等の場合もこの欄に記入して下さい。

※店番、口座番号、口座名義人は預金通帳等に基づき、正確に記入して下さい。

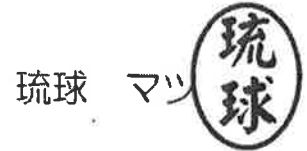
振込口座の通帳の写し(表紙・1ページ目)を併せて提出してください。
 「銀行名、支店名、名義人フリガナ、口座番号」の全ての部分が分かる写しが必要です。

記入不要

令和 年 月 日

沖縄県知事 殿

依頼書



私が受ける、令和2年度高等学校等奨学のための給付金については、下記への支払いをお願いします。

併せて、別添のとおり債権者登録申請書を提出します。

1. 支払先 琉球 海人
2. 生徒との関係 義理の父
3. 支払口座等 別添債権者登録申請書のとおり

奨学のための給付金の申請者と支払先が違う場合のみ提出となります。

令和 年 月 日

提出日を記入してください。

オンライン学習の通信費に係る誓約書

令和2年度に私が支給を受ける高校生等奨学給付金のうち追加支給分については、オンライン学習の通信費に充てることを誓約します。

申請者住所	〒	ふりがな	
		申請者氏名	印

奨学のための給付金の申請者である保護者の住所・氏名を記入してください。

年組番	年 組 番
生徒氏名	

※ 高校生等奨学給付金の支給に当たって疑義が生じた場合、御家庭における通信費の契約状況等について確認する場合があります。